

# 算数科学習指導案

1. 日 時 平成30年9月21日（金）2校時

2. 場 所 2年1組 教室

3. 単元名 ひっ算のしかたを考えよう

4. 単元の目標

- ・既習の筆算を基に、答えが3位数になる2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について理解し、確実にできるようにするとともに、それを用いる能力を伸ばす。
- ・筆算形式による3位数+1, 2位数（百の位への繰り上がりなし）、3位数-1, 2位数（百の位からの繰り下がりなし）の計算の仕方について理解する。

5. 指導について

(1) 単元について

第2学年1学期の「たし算のひっ算」では2位数の加法の筆算、「ひき算のひっ算」では2位数の減法の筆算を学習した。「3けたの数」では数の概念について理解を深め、簡単な3位数までの加減計算も、数の構成に基づいてできるようになってきている。

本単元では、加法と減法の筆算の基本的な理解を図るとともに、その技能を確実にすることをねらいとする。2位数+2位数=3位数（2回繰り上がりありまで）とその逆の減法、すなわち3位数-1, 2位数（2回繰り下がりありまで）を扱う。

また、その理解を基に更に数範囲を広げ、3位数+1, 2位数（百の位への繰り上がりなし）、3位数-1, 2位数（百の位からの繰り下がりなし）の筆算まで取り組む。

(2) 児童の実態

本学級の児童は、全体として算数に対する関心意欲は高い。すでに、2位数の加法と減法の理解も出来ている。しかし筆算では、繰り上がりや繰り下がりに関わるところで誤答が見られる。

計算の式や答えなど答えがはっきりしている問いに対しては、進んで挙手する姿勢がみられるが、考え方や自分の思い、考えた文章など意見を述べる問いに関しては、恥ずかしさや自信のなさを含めて苦手意識を持っている児童が多い。

### (3) 指導観

既習の筆算を基に、百の位へ繰り上がりのある 2 位数の加法、及びその逆の百の位からの繰り下がりのある減法の筆算の仕方を考え出す。これまでと同様に、位ごとに計算することによって和や差が求められることや百の位への繰り上がりは十の位への繰り上がりと同じ考えで、百の位からの繰り下がりも十の位からの繰り下がりと同じ考えで処理できることを理解させていく。指導にあたっては、児童が既習を基に解決に臨み、自分たちで筆算の仕方を作り出しているという感覚をもてるようにしたい。

## 6. 単元の評価規準

関心・意欲・態度	数学的な考え方	技能	知識・理解
○2, 3 位数の加減の筆算のよさに気づき、生活や学習に活用しようとする。	○既習の筆算を基に、2 位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方を考え表現することができる。	○2 位数の加法及びその逆の減法の計算について、筆算の手順を基に、確実に計算することができる。	○2 位数の加法及びその逆の減法の計算が、1 位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について理解する。

## 7. 指導と評価の計画（全 11 時間）

時	主な学習内容	主な評価規準
(1) たし算のひっ算		
1 本時	・ 2 位数+2 位数=3 位数（百の位への繰り上がりあり）の筆算の仕方	○2 位数の加法の計算に積極的に取り組んでいる。 【関心・意欲・態度】 ○2 位数の加法の計算が、1 位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について考えている。 【数学的な考え方】
2	・ 2 位数+2 位数=3 位数（十、百の位への繰り上がりあり）の筆算の仕方 ・ 2 位数+1, 2 位数=3 位数（百の位への波及的繰り上がりあり）の筆算の仕方	○2 位数の加法の計算について積極的に取り組んでいる。 【関心・意欲・態度】 ○既習の筆算を基に、2 位数の加法の筆算の仕方について考えている。

		<p><b>【数学的な考え方】</b></p>
3	<p>・学習内容の習熟(力をつけるもんだい)</p>	<p>○2位数の加法の計算が、1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について理解する。</p> <p><b>【知識・理解】</b></p> <p>○2位数の加法の計算について、筆算の手順を基に計算することができる。</p> <p><b>【技能】</b></p>
<p>(2) ひき算のひっ算</p>		
4	<p>・3位数-2位数(百の位からの繰り下がりがりあり)の筆算の仕方</p>	<p>○2位数の減法の計算に積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【関心・意欲・態度】</b></p> <p>○2位数の減法の計算が、1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について考えている。</p> <p><b>【数学的な考え方】</b></p>
5	<p>・3位数-2位数(十、百の位からの繰り下がりがりあり)の筆算の仕方</p>	<p>○既習の筆算を基に、2位数の減法の筆算の仕方を考えている。</p> <p><b>【数学的な考え方】</b></p> <p>○2位数の減法の計算について、筆算の手順を基に、計算することができる。</p> <p><b>【技能】</b></p>
6	<p>・3位数-1, 2位数(十、百の位からの波及的繰り下がりがりあり)の筆算の仕方</p>	<p>○既習の筆算を基に、2位数の減法の筆算の仕方を考えている。</p> <p><b>【数学的な考え方】</b></p>
7	<p>・3位数-1, 2位数(十、百の位からの波及的繰り下がりがりあり)の筆算の練習</p> <p>・3位数-2位数の文章題</p>	<p>○2位数の減法の計算に積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【関心・意欲・態度】</b></p> <p>○2位数の減法の計算について、筆算の手順を基に、計算することができる。<b>【技能】</b></p>

(3) 大きい数のひっ算		
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3位数+2位数(百の位への繰り上がりなし)の筆算の仕方</li> <li>・3位数-2位数(百の位からの繰り下がりなし)の筆算の仕方</li> </ul>	<p>○2位数までの筆算の仕方を基に計算できることを知り、筆算の仕方について理解する。</p> <p><b>【知識・理解】</b></p> <p>○筆算の手順を基に、3位数及び2位数の加法及び減法を計算することができる。<b>【技能】</b></p>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3位数+1, 2位数(百の位への繰り上がりなし)の筆算の仕方</li> <li>・3位数-1, 2位数(百の位からの繰り下がりなし)の筆算の仕方</li> </ul>	<p>○2位数の加法及びその逆の減法の計算を基に計算できることを知り、筆算の仕方について理解する。<b>【知識・理解】</b></p> <p>○筆算の手順を基に、3位数及び2位数の加法及び減法を計算することができる。<b>【技能】</b></p>
まとめ		
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の習熟(力をつけるもんだい)</li> </ul>	<p>○2位数の加法及びその逆の減法の計算について、筆算の手順を基に、確実に計算することができる。<b>【技能】</b></p>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容の理解(しあげ)</li> </ul>	<p>○2位数の加法及びその逆の減法の計算が、1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について理解する。<b>【知識・理解】</b></p>

## 8. 本時案(1/11)

### (1) 本時の目標

- ・2位数+2位数=3位数(百の位への繰り上がりあり)の学習問題に興味を持ち積極的に取り組んでいる。**【関心・意欲・態度】**
- ・2位数+2位数=3位数(百の位への繰り上がりあり)の計算が1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について考えている。**【数学的な考え方】**

(2) 本時の展開

学習活動	指導上の留意点・教師の支援	評価など
<p>1 教科書 84 ページを見て場面をとらえる。</p> <p>2 吹き出しの言葉を基に式を求め、筆算で答えを求める。</p>	<p>○教科書の絵から何がわかるか考えさせる。</p> <p>○既習の計算であることを確認し、式をたて、筆算で答えを求めさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨日までに作ったメダルを数を求める。</li> <li>・昨日は一昨日より何個多く作れたか求める。</li> </ul>	
<p>ひっ算のしかたを考えよう。</p>		
<p>3 教科書 85 ページ 1 を読み、場面をとらえる。</p> <p>4 筆算のしかたを考える。</p> <p>5 考えたことを発表する。</p> <p>6 ひっ算の仕方をまとめる。</p>	<p>○問題をとらえ、立式させる。</p> <p>○場面をテープ図に表現させる。</p> <p>○式を見て、計算結果を見積もる。</p> <p>○既習の計算を基に筆算のやりかたを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半具体物を掲示し、筆算のやりかたを考えさせる。</li> </ul> <p>○聞く姿勢や話す時の声の大きさに注意して発表させる。</p> <p>○教科書 86 ページを使って百の位にくりあがる筆算の仕方を理解させる。</p>	<p>学習問題に興味を持ち積極的に取り組んでいる。【関心・意欲・態度】</p> <p>既習の計算を基に百の位にくりあがる筆算の仕方を考えている。【数学的な考え方】</p>